

## 「探究Ⅱ」（第5回）

<授業内容> ・仮説を立てよう

<目的> 1. 仮説を立てる

<準備> タブレット（教育デザイン部担当者、全職員）  
電子黒板  
テキスト

<指導案> 55分

時間 (担当)	学習活動	指導上の注意点
準備 5分 (教デ)	○クラスルームやロイロノートで事前配付の資料を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラス担当教員がタブレットからGoogleMeetに入り電子黒板に投影する。</li> <li>・毎回GoogleMeetを使用するため、生徒のタブレットでも電子黒板に投影できるようにしておくが良い。</li> </ul>
導入 10分 (教デ)	○GoogleMeetによる全体説明で本時の活動内容を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動内容を説明する。本時は、「仮説を立てよう」として行う。</li> <li>・前回までの内容が終わっていない班は、少しピッチを上げて活動する。</li> <li>・問いのタイプを説明する。</li> <li>・テキスト「問いを立てる」を確認するよう伝える。</li> <li>・次回は、「研究計画を立てよう」として行う。</li> <li>・本時で配付する資料（研究計画書）について説明する。</li> <li>・次回の予告を説明する。</li> </ul>
展開 35分 (ゼミ)	<p>○「テーマを決めよう」「先行研究や文献を調べよう」が終わっていない班については、ピッチを上げる。</p> <p>○仮説を立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究テーマについては、遅くてもこの時間中に決める。決まらないときには、次回、決まった状態で始めることができるように、班で打ち合わせを進めておくように指導する。</li> <li>・先行研究や文献調査は随時行っていくように指導する。（仮説を示す根拠になる内容を探したい。）</li> <li>・仮説が立てられなければ、探究の目的をしっかりと立てる。次回は、この目的から方法を考える。</li> </ul>
まとめ 5分 (ゼミ)	<p>○本時のまとめをロイロノートで行う。随時、まとめながら進めている班は、研究計画の立案を進める。</p> <p>○次回について理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は、「研究計画を立てよう」として行う。</li> <li>●遅れている班は、班で打ち合わせを進めておくように指導する。</li> </ul>

# 2年生「探究Ⅱ」

## 第5回

# 本日の流れ

## ① 仮説を立てよう

\* 前回までの

「**テーマ**を決めよう」

「**先行研究**や**文献**を調べよう」

が終わっていない班は、少し

ピッチを上げましょう。

# ①仮説を立てよう

●「問い」のタイプは2つ

**【疑問解明型】**・・・「不思議だなあ」「何故だろう」の答えを探す。

↳ **答えの予想（原因・理由の予想）**が「仮説」

**【課題解決型】**・・・課題は現状と目標との間に生じたギャップ。  
そのギャップを埋める方法を探す。

↳ **「このようにすれば課題は解決するのではないだろうか」というのが「仮説」**

\* 仮説を立てる根拠となる先行研究や文献が欲しいです。

# 次回の予告

## ①研究計画を立てよう

(アンケート調査についても説明する予定)

# 研究計画書①

<p>探究テーマ</p>	
<p>背景</p> <p>(先行研究や文献調査から、すでにわかっていることやまだわかっていないことをまとめる。または、現状を分析し、目標とのギャップから課題を具体的に挙げる。)</p>	
<p>目的</p> <p>(上記の背景を受けて、探究する価値や意義をまとめる。)</p>	
<p>仮説</p> <p>(原因や理由の予想、または、このようにすれば課題は解決するのではないかというようなことを考える。)</p>	